

部の運営方針・課の目標設定書(令和2年度)

部コード	06	部名	建設部	部長名	南川 秀一
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>●第三次基本計画の重点プロジェクト3「みんなが安全にくらせるまちづくり」を進めていきます。</p> <p>「防災・防犯・危機管理の充実」では、計画的に雨水排水施設の整備・改修を進めるとともに、雨水流出抑制施設の整備促進に取り組みます。「安全な生活環境づくり」では、都市施設のバリアフリー化を推進するため、駅施設や道路等のバリアフリー化を進めます。都市基盤整備事業として、令和2年度は次の事業に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路ストックの点検を行い、その結果に基づき修繕を進めるとともに、安全で快適に通行できる道路機能を確保するため、舗装や排水施設等の適切な維持管理を行います。 街路灯について、各自治会のLED化への推奨の啓発を図り、より一層のLED化を進め、完了を目指すとともに、令和元年度までにLED化が完了した自治会が管理する街路灯については、管理移管を希望する場合は、市で管理を行っていきます。 バリアフリー化・拡幅等により、安全で安心して通行できる道路の整備を進めていきます。 令和2年度にJR東日本が着手する予定の我孫子駅構内エレベーター等の工事に支援を行います。 あびバス2ルートで新車両を導入し、引き続き、現行ルートを確認しながら、持続した公共交通となるよう取り組んでいきます。 地域公共交通協議会では、(仮称)シャトルバスなどの新たな公共交通を検討するとともに、運転免許証自主返納者優遇制度の拡充を検討します。 老朽化が進む市管理の駅施設については、包括管理受託者が作成した修繕計画に基づき、長寿命化を図ります。 幹線道路網の整備では、手賀沼公園・久寺家線の整備を早期供用に向けて積極的に進めるとともに、下ヶ戸・中里線外1線の用地取得を引き続き進めます。 下新木踏切道の改良では、残りの用地取得を進めるとともに、JR東日本と踏切拡幅工事を進めます。 公共下水道事業は、令和2年度より、地方公営企業法の財務規定等を適用し、公営企業会計に移行することで、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に、よりの確に取り組めます。 下水道ストックマネジメント事業は、ストックマネジメント計画における実施方針に基づき、下水道施設の点検・調査を行います。 下水道の整備は、久寺家1・2丁目地区我孫子第6-1幹線の整備に着手するとともに、引き続き、湖北駅北口地区及び下ヶ戸西側地区、布佐駅東口の整備を進め、下水道の普及に努めます。 下水道総合地震対策事業は、マンホールトイレや重要な幹線等のマンホール浮上防止の工事を実施します。 水害に強いまちづくりの一環として、水害常襲地区の整備を重点的に進めます。布佐排水区・柴崎排水区では雨水幹線の整備、若松地区ではバイパス管の整備を行います。また、市内の各地区では、地域特性や水害の発生状況に応じて、応急的な水害対策工事を行います。 既設のポンプ施設や排水施設等の定期的点検を行うとともに、計画的に改修するなど適切な維持管理に努めます。 				<ul style="list-style-type: none"> 計画的な雨水排水施設の整備改修を進めた。 道路機能を確保するための維持管理を図った。 安全安心で快適な通行ができる道路整備を図った。 各自治会のLED化への推奨の啓発を図り、より一層のLED化が進められた。 	
				部の運営方針に対する部全体の総合評価	
				重点プロジェクト3「みんなが安全にくらせるまちづくり」を進めるため、水害常襲地区を重点的に雨水排水施設の整備・改修を進めたほか、都市施設(駅施設や道路等)のバリアフリー化に取り組みました。主な都市基盤整備事業では、道路機能の保全と適切な維持管理、街路灯のLED化を進めました。駅施設では我孫子駅構内エレベーター等の工事、老朽化施設の長寿命化を進めました。幹線道路網整備は、手賀沼公園・久寺家線や下ヶ戸・中里線外1線の整備を進めました。公共下水道事業は地方公営企業としてスタートし、一層の経営基盤強化に取り組みました。下水道整備は、久寺家1・2丁目地区我孫子第6-1幹線、湖北駅北口地区、下ヶ戸西側地区、布佐駅東口の整備の他、マンホールトイレやマンホール浮上防止工事を実施しました。下水道ストックマネジメントでは実施方針に基づく点検・調査を行い、本格的な予防保全を進めました。以上、重点プロジェクト3「みんなが安全にくらせるまちづくり」を推進し、「良好な住環境を支える生活基盤の整備」「総合的な交通環境の整備」の実現に向けて効果的な事業を進めました。	

課コード	01	課名	道路課	課長名	南川 秀一
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> ○計画的な雨水排水施設の整備改修を進める。 ○日常生活において安全で快適に通行できる道路整備を進める。(道路拡幅、路面及び道路施設の更新工事) ○道路機能を確保する維持管理の充実を進める。 ○誰もが安全で快適に通行できる歩行空間の確保を進める。(バリアフリー・歩道工事) ○交通事故の無い安全な交通環境整備を進める(交通安全施設整備)。 ○災害に強いまちづくりを進める(橋梁長寿命化修繕計画)。 ○街路灯の保守点検強化をしていくとともに、LED化の普及を進める。 				<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道未整備地区の生活環境改善のため、雨水排水施設整備改修事業に取り組んでいる。 ・道路幅員が狭く、車両交互通行が困難な路線も多々あるため、今後も地権者交渉を進め、道路拡幅等を図っている。 ・道路施設の老朽化に伴い効率的かつ効果的な維持管理を進めている。 ・支障箇所の改善構造基準に合致しない歩道の改良と合わせたバリアフリー化を進めている。 ・事故多発箇所の改良や交通安全上問題箇所の解消は重要な事業であることから早急を実施している。 ・橋梁の長寿命化に伴い、橋梁の点検や補修工事を進めている。 ・より一層の街路灯のLED化を進めている。 	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
市民ニーズの多様化から、研修等により専門的な知識の習得や人員の増が必要である。					

4. 原因分析・改善策	
(課長) 市民ニーズの多様化から、研修等により専門的な知識の習得や人員の増が必要である。	(部長) 目標に対して達成率が低かったものについて現状を分析し、改善、指標の見直しが必要である

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業									
事務事業名(個別事業)	重 プ 該 当	施策 コード	指標	単位	現況値	目標値	実績値	達成率(%)	評価
1 市道の認定、廃止及び用途廃止	重無	63201	告示路線件数/認定等路線件数	%	100	100	100	100	現状
2 市道24-003号線等(妻子原地先)の改良	重無	63201	検討の進捗率	%	100	100	100	100	現状
3 道路用地の管理	重無	63202	取得件数(取得額)	円	0	0	0	0	現状
4 開発行為の指導・道路用地の寄付帰属	重無	63201	処理件数/申請件数×100	%	100	100	100	100	現状
5 放置車両の処理	重無	63202	放置車両未発生率	%	0	100	0	0	現状
6 法定外公共物管理	重無	63202	譲渡件数/譲渡可能な申請件数	%	0	100	100	100	現状
7 道路愛称の定着化	重無	63203	愛称定着率	%	0	100	100	100	現状
8 街路樹の維持管理事業	重無	63203	街路樹維持管理率(病虫害・支障枝等街路樹育成阻害要因の除去)	%	0	100	100	100	現状
9 街路灯の新設及び維持管理	重無	63202	街路灯補修率(街路灯補修件数/街路灯補修依頼件数)	%	0	100	100	100	現状
10 道路に関する相談への対応	重無	63201	相談処理率(相談件数/解決件数)	%	0	100	100	100	現状

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名（個別事業）		重 施 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
11	道路の維持補修	重無	63202	年間で予定している道路の維持修繕工事の進捗率	%	96	100	100	100	現状
12	道路パトロール	重無	63202	パトロール実施率（パトロール実施件数／パトロール実施予	%	100	100	100	100	現状
13	道路台帳の修正	重無	63202	道路台帳修正箇所／区域変更等の箇所	%	100	100	100	100	現状
14	道路境界の査定	重無	63202	境界査定確定率	%	0	100	100	100	現状
15	道路情報の提供（台帳、確定図の閲覧）	重無	63202	認定路線等件数＋道路境界確定件数／データ投入件数 100%	%	0	100	100	100	現状
16	道路環境の維持（経常的経費）	重無	63202	道路清掃、草刈り業務執行率	%	0	100	0	0	現状
17	道路の維持管理作業（土木センター）	重無	63102	苦情等受付処理対応の土木センター緊急処理完了率（土木センタ	%	100	100	100	100	現状
18	道路管理瑕疵の処理（訟務）	重無	63202	道路瑕疵による事故処理率	%	100	100	40	40	現状
19	バリアフリー歩道改良	重3	63301	工事完了率	%	100	100	100	100	現状
20	我孫子隧道の歩道改修	重3	63301	対応策検討の進捗率	%	20	20	20	100	現状
21	交通安全施設整備	重無	63502	交通安全施設工事完了率	%	100	100	100	100	現状
22	我孫子北口タクシー待機場所管理	重無	63202	使用料徴収率	%	0	100	100	100	現状
23	道路障害発生時（災害時）の規制、対策	重無	70102	災害時の道路管理瑕疵にかかる損害賠償請求処理率	%	100	100	100	100	現状
24	街路灯補助金の交付	重無	70302	街路灯設置要望に対する補助申請処理率	%	0	100	100	100	現状
25	車両制限の許可	重無	63202	許可件数／申請件数	%	100	100	100	100	現状
26	道路占用申請等の許可・承認事務	重無	63202	処理率（許可件数／申請件数）	%	100	100	100	100	現状
27	橋梁長寿命化修繕事業	重無	63202	業務の進捗率	%	17	100	0	0	現状
28	高野山新田交差点改良	重無	63201	交差点検討の進捗率	%	10	20	20	100	現状
29	道路環境美化の活動支援（アダプトプログラム）	重無	63203	団体数	団体	18	20	18	111.11	現状
30	市道21-039号線（高野山地先）道路整備	重無	63201	交渉進捗率	%	5	10	10	100	現状
31	道路の放射能対策	重無	12201	放射線量の基準値以下道路の延長	km	526	526	526	100	現状
32	白山跨線人道橋延伸整備及び信号機の設置	重3	63301	人道橋の整備手法の検討進捗率	%	10	10	10	100	現状
33	中峠・古戸の道路整備	重無	63201	中峠南地区道路整備の検討進捗率	%	5	10	10	100	現状
34	土谷津地区の道路整備	重無	63201	業務の進捗度	%	15	100	0	0	現状
35	新木駅北口地区の道路整備	重無	63201	検討の進捗度	%	5	10	10	100	現状

部の運営方針・課の目標設定書(令和2年度)

部コード	06	部名	建設部	部長名	南川 秀一
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>●第三次基本計画の重点プロジェクト3「みんなが安全にくらせるまちづくり」を進めていきます。</p> <p>「防災・防犯・危機管理の充実」では、計画的に雨水排水施設の整備・改修を進めるとともに、雨水流出抑制施設の整備促進に取り組みます。「安全な生活環境づくり」では、都市施設のバリアフリー化を推進するため、駅施設や道路等のバリアフリー化を進めます。都市基盤整備事業として、令和2年度は次の事業に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路ストックの点検を行い、その結果に基づき修繕を進めるとともに、安全で快適に通行できる道路機能を確保するため、舗装や排水施設等の適切な維持管理を行います。 街路灯について、各自治会のLED灯への推奨の啓発を図り、より一層のLED化を進め、完了を目指すとともに、令和元年度までにLED化が完了した自治会が管理する街路灯については、管理移管を希望する場合は、市で管理を行っていきます。 バリアフリー化・拡幅等により、安全で安心して通行できる道路の整備を進めていきます。 令和2年度にJR東日本が着手する予定の我孫子駅構内エレベーター等の工事に支援を行います。 あびバス2ルートで新車両を導入し、引き続き、現行ルートを確認しながら、持続した公共交通となるよう取り組んでいきます。 地域公共交通協議会では、(仮称)シャトルバスなどの新たな公共交通を検討するとともに、運転免許証自主返納者優遇制度の拡充を検討します。 老朽化が進む市管理の駅施設については、包括管理受託者が作成した修繕計画に基づき、長寿命化を図ります。 幹線道路網の整備では、手賀沼公園・久寺家線の整備を早期供用に向けて積極的に進めるとともに、下ヶ戸・中里線外1線の用地取得を引き続き進めます。 新外踏切道の改良では、残りの用地取得を進めるとともに、JR東日本と踏切拡幅工事を進めます。 公共下水道事業は、令和2年度より、地方公営企業法の財務規定等を適用し、公営企業会計に移行することで、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に、よりの確に取り組みます。 下水道ストックマネジメント事業は、ストックマネジメント計画における実施方針に基づき、下水道施設の点検・調査を行います。 下水道の整備は、久寺家1・2丁目地区我孫子第6-1幹線の整備に着手するとともに、引き続き、湖北駅北口地区及び下ヶ戸西側地区、布佐駅東口の整備を進め、下水道の普及に努めます。 下水道総合地震対策事業は、マンホールトイレや重要な幹線等のマンホール浮上防止の工事を実施します。 水害に強いまちづくりの一環として、水害常襲地区の整備を重点的に進めます。布佐排水区・柴崎排水区では雨水幹線の整備、若松地区ではバイパス管の整備を行います。また、市内の各地区では、地域特性や水害の発生状況に応じて、応急的な水害対策工事を進めます。 既設のポンプ施設や排水施設等の定期的点検を行うとともに、計画的に改修するなど適切な維持管理に努めます。 				<p>都市基盤整備事業として、快適な生活環境を保持し、河川や沼の水質改善のため公共下水道整備を進め、下水道普及の向上に努めました。</p> <p>公共下水道整備は、湖北駅北口地区、下ヶ戸西側地区及び布佐駅東側地区において下水道管工事を進め、さらに久寺家幹線整備の実施設計を行いました。</p> <p>また、下水道総合地震対策計画に基づき、重要な幹線等のマンホール浮上防止工事を進め、高野山小学校に災害用マンホールトイレの設置工事を進めました。</p> <p>令和2年度からは、地方公営企業法の財務規定等の適用により、公営企業会計方式を導入することで、事業における経済性を一層発揮し、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に、よりの確に取り組みます。</p> <p>ストックマネジメント事業は、優先度の高い施設の劣化状況を把握するための点検・調査を実施し、修繕・改築計画を策定しました。</p>	
				部の運営方針に対する部全体の総合評価	
				重点プロジェクト3「みんなが安全にくらせるまちづくり」を進めるため、水害常襲地区を重点的に雨水排水施設の整備・改修を進めたほか、都市施設(駅施設や道路等)のバリアフリー化に取り組みました。	
				主な都市基盤整備事業では、道路機能の保全と適切な維持管理、街路灯のLED化を進めました。駅施設では我孫子駅構内エレベーター等の工事、老朽化施設の長寿命化を進めました。幹線道路網整備は、手賀沼公園・久寺家線や下ヶ戸・中里線外1線の整備を進めました。公共下水道事業は地方公営企業としてスタートし、一層の経営基盤強化に取り組みました。下水道整備は、久寺家1・2丁目地区我孫子第6-1幹線、湖北駅北口地区、下ヶ戸西側地区、布佐駅東口の整備の他、マンホールトイレやマンホール浮上防止工事を実施しました。下水道ストックマネジメントでは実施方針に基づく点検・調査を行い、本格的な予防保全を進めました。以上、重点プロジェクト3「みんなが安全にくらせるまちづくり」を推進し、「良好な住環境を支える生活基盤の整備」「総合的な交通環境の整備」の実現に向けて効果的な事業を進めました。	

課コード	03	課名	下水道課	課長名	中野 伴春
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>○衛生的で快適な生活環境を形成するとともに、手賀沼や古利根沼など公共水域の水質を保全するため、下水道の整備を着実に進め、その普及に努める他、下水道施設の地震対策と機能維持のための予防保全を推進します。</p> <p><令和2年度取組方針></p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度からは、地方公営企業法の財務規定等の適用により、公営企業会計方式を導入することで、事業における経済性を一層発揮し、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に、よりの確に取り組みます。 下水道ストックマネジメント事業は、ストックマネジメント計画における実施方針に基づき、下水道施設の点検・調査を行い、下水道施設の健全度合を把握することで、施設の維持管理・改築・修繕において、従前の事後対応型から予防保全型への転換を進めていきます。 下水道の整備は、久寺家1・2丁目地区我孫子第6-1幹線の整備に着手するとともに、引き続き、湖北駅北口地区及び下ヶ戸西側地区、布佐駅東口の整備を進め、普及に努めます。 下水道施設の地震対策は、「我孫子市下水道総合地震対策計画」に基づき、緊急輸送路、避難路等に埋設されているマンホールの浮上防止対策工事と災害用マンホールトイレの設置を進めます。 				<p>衛生的で快適な生活環境を形成するとともに、手賀沼や古利根沼など公共水域の水質を保全するため、下水道の着実な整備と維持管理に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度からは、地方公営企業法の財務規定等を適用し、公営企業会計方式を導入することで、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図りました。 下水道の整備は、久寺家1・2丁目地区我孫子第6-1幹線の整備に着手した他、湖北駅北口地区及び下ヶ戸西側地区、布佐駅東口の整備を進め、普及に努めました。 下水道施設の地震対策は、「我孫子市下水道総合地震対策計画」に基づき、緊急輸送路、避難路等に埋設されているマンホールの浮上防止対策工事と災害用マンホールトイレの設置を行いました。 下水道ストックマネジメント事業は、ストックマネジメント実施方針に基づき、下水道施設の点検・調査を行い、下水道施設の健全度合を把握し、施設の維持管理・改築・修繕に向けて、従前の事後対応型から予防保全型への転換を進めました。 	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
<p>下水道施設の安定的かつ継続的な維持管理を図るには、ストックマネジメント計画の的確な推進が求められることから、施設の維持管理業務を、従前の事後対応型から予防保全型に転換させるために、管渠やポンプ場等の運用・活用における技術力を着実に蓄積、継承していくための人材の確保と育成が重要となる。また、2020年度からは、地方公営企業として、事業に一層の経済性を発揮し、経営基盤の強化と財政マネジメント向上に、よりの確に取り組むための人材育成も併せて進め、持続可能な組織体制を構築していくことが必要である。</p>					

4. 原因分析・改善策	
(課長)	(部長)
<p>・下水道事業が地方公営企業として持続可能な組織体制を構築していくには、経営面では公営企業会計に基づく財務諸表等の作成を通じて、経営基盤強化と財政マネジメント向上を図る必要がある。また、技術面では施設の拡張整備の他、老朽化施設の維持管理を事後対応型から予防保全型に転換するためのストックマネジメント計画を的確に推進するために、管渠やポンプ場等の運用や活用における技術力を着実に蓄積、継承していくこと等も求められる。このため、両面から下水道事業の特徴を踏まえた上で、事業運営を支える人材の育成を体系的に実践することや、適切な人員配置と体制が担保されることに留意していく必要がある。</p>	<p>・下水道事業が地方公営企業としてスタートしたことに伴い、企業としての経済性や効率性を一層発揮していくためには、企業職員としての知識やスキルを高めることが重要であり、このための人材を育成する環境や配属期間には、十分留意して進める必要がある。また、下水道ストックマネジメントを効果的に推進していくには、官民連携手法の採用も検討し、所定の施設水準を確保するための、新たな業務手法についても調査・研究する必要がある。</p>

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業									
事務事業名(個別事業)	重プ該当	施策コード	指標	単位	現況値	目標値	実績値	達成率(%)	評価
1 社会資本総合整備計画の推進	重無	62201	公共下水道管渠布設延長	m	367	367	367	100	現状
2 水洗化の普及促進	重無	62202	利子補給件数	件	0	2	0	0	現状
3 下水道排水設備指定工事店申請業務	重無	62202	指定工事店の指定期間満了による更新(申請)と新規の申請	件	42	32	42	131.25	現状
4 健全経営を優先した下水道計画の確立	重無	62202	下水道処理人口普及率:我孫子市内でどれぐらいの割合の人が下	%	84.6	84	84.6	100.71	現状
5 開発行為協議・区域外流入協議	重無	62202	開発行為事前協議回答と区域外流入許可の平均件数	件	15	5	15	33.33	現状
6 排水設備の審査及び竣工検査	重無	62201	排水設備新設等確認申請書審査件数	件	477	530	477	90	現状
7 汚水中継ポンプ場維持管理	重無	62201	ポンプ施設の維持管理を適切に行い、トラブル等で稼働停止を未	日	245	245	245	100	現状
8 汚水管渠維持管理事業	重無	62201	下水道施設の市管理部分の苦情対応率(苦情解決件数/苦情件数)	%	100	100	100	100	現状
9 下水道事業受益者負担金の賦課徴収	重無	62202	下水道事業受益者負担金の過年度滞納繰越額及び現年度賦課額に	%	94	94	94	100	現状
10 下水道使用料の賦課徴収業務	重無	62202	下水道使用料の過年度滞納繰越額及び及び現年度調定額に対する	%	97	97	97	100	現状

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名（個別事業）		重 施 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
11	予算・決算業務による経営分析	重無	62202	下水道事業の汚水処理費に対する使用料回収率	%	89.5	89	89.5	100.56	現状
12	公共下水道事業供用開始	重無	62202	公示回数	回	1	1	0	0	現状
13	流域下水道建設負担金の調整協議	重無	62202	千葉県との建設負担金についての協議回数	回	1	1	1	100	現状
14	総合地震対策事業（第Ⅲ期）	重無	62201	マンホール浮上防止工事、マンホールトイレ設置工事の進捗率	%	40	40	40	100	現状
15	湖北駅北口西側地区の整備	重無	62201	公共下水道管渠布設延長	m	122	118	122	103.39	現状
16	流域下水道維持管理負担金の調整協議	重無	62202	千葉県との維持管理負担金についての協議回数	回	1	1	1	100	現状
17	消費税及び地方消費税の申告・納税	重無	62202	適正な納税をするための、確定申告を行う回数。	回	1	1	1	100	現状
18	下ヶ戸西側地区の整備	重無	62201	公共下水道管渠布設延長	m	213	217	213	98.16	現状
19	青山地区の流域下水道への接続事業	重無	62201	圧送管閉塞工事の進捗率	%	20	20	20	100	現状
20	布佐駅東側地区の整備	重無	62201	公共下水道管渠布設延長	m	160	161	160	99.38	現状
21	湖北駅北口東側地区の整備	重無	62201	公共下水道管渠布設延長	m	39	39	39	100	現状
22	高野山地区の整備	重無	62201	関係機関との調整協議、現地調査の進捗率	%	100	100	100	100	現状
23	下ヶ戸北側地区の整備	重無	62201	関係機関との調整協議、現地調査の進捗率	%	100	100	100	100	現状
24	下水道ストックマネジメント事業	重無	62201	ストックマネジメント点検・調査業務委託の進捗率	%	100	100	100	100	現状
25	久寺家汚水中継ポンプ場の圧送管閉塞事業	重無	62201	圧送管閉塞事業（協議・設計・閉塞）の進捗率	%	10	10	10	100	現状
26	下水道事業経営戦略策定事業	重無	62202	下水道事業の経費回収率	%	89.5	89	89.5	100.56	現状
27	久寺家1・2丁目地区不明水対策事業（N○5流域）	重無	62201	不明水対策事業（設計・補修）の進捗率	%	20	20	20	100	現状
28	新木野4丁目地区不明水対策事業	重無	62201	（送煙調査業務の実施）	%	0	0	0	0	結合
29	久寺家1・2丁目地区の整備	重無	62201	下水道実施設計業務委託の進捗率	%	100	100	100	100	現状
30	流域関連公共下水道不明水対策事業（第Ⅰ期）	重無	62201	不明水対策送煙調査業務委託の進捗率	%	20	20	20	100	結合
31	柏市共用管の建設事業	重無	62201	共用管工事の進捗率	%	0	100	0	0	現状

部の運営方針・課の目標設定書(令和2年度)

部コード	06	部名	建設部	部長名	南川 秀一
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>●第三次基本計画の重点プロジェクト3「みんなが安全にくらせるまちづくり」を進めていきます。</p> <p>「防災・防犯・危機管理の充実」では、計画的に雨水排水施設の整備・改修を進めるとともに、雨水流出抑制施設の整備促進に取り組めます。「安全な生活環境づくり」では、都市施設のバリアフリー化を推進するため、駅施設や道路等のバリアフリー化を進めます。都市基盤整備事業として、令和2年度は次の事業に取り組めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路ストックの点検を行い、その結果に基づき修繕を進めるとともに、安全で快適に通行できる道路機能を確保するため、舗装や排水施設等の適切な維持管理を行います。 街路灯について、各自治会のLED灯への推奨の啓発を図り、より一層のLED化を進め、完了を目指すとともに、令和元年度までにLED化が完了した自治会が管理する街路灯については、管理移管を希望する場合は、市で管理を行っていきます。 バリアフリー化・拡幅等により、安全で安心して通行できる道路の整備を進めていきます。 令和2年度にJR東日本が着手する予定の我孫子駅構内エレベーター等の工事に支援を行います。 あびバス2ルートで新車両を導入し、引き続き、現行ルートを確認しながら、持続した公共交通となるよう取り組んでいきます。 地域公共交通協議会では、(仮称)シャトルバスなどの新たな公共交通を検討するとともに、運転免許証自主返納者優遇制度の拡充を検討します。 老朽化が進む市管理の駅施設については、包括管理受託者が作成した修繕計画に基づき、長寿命化を図ります。 幹線道路網の整備では、手賀沼公園・久寺家線の整備を早期供用に向けて積極的に進めるとともに、下ヶ戸・中里線外1線の用地取得を引き続き進めます。 下新木踏切道の改良では、残りの用地取得を進めるとともに、JR東日本と踏切拡幅工事を進めます。 公共下水道事業は、令和2年度より、地方公営企業法の財務規定等を適用し、公営企業会計に移行することで、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に、よりの確に取り組めます。 下水道ストックマネジメント事業は、ストックマネジメント計画における実施方針に基づき、下水道施設の点検・調査を行います。 下水道の整備は、久寺家1・2丁目地区我孫子第6-1幹線の整備に着手するとともに、引き続き、湖北駅北口地区及び下ヶ戸西側地区、布佐駅東口の整備を進め、下水道の普及に努めます。 下水道総合地震対策事業は、マンホールトイレや重要な幹線等のマンホール浮上防止の工事を実施します。 水害に強いまちづくりの一環として、水害常襲地区の整備を重点的に進めます。布佐排水区・柴崎排水区では雨水幹線の整備、若松地区ではバイパス管の整備を行います。また、市内の各地区では、地域特性や水害の発生状況に応じて、応急的な水害対策工事を行います。 既設のポンプ施設や排水施設等の定期的点検を行うとともに、計画的に改修するなど適切な維持管理に努めます。 				<p>水害に強いまちづくりの一環として、水害常襲地区の整備を重点的に進めました。</p> <p>布佐排水区では雨水幹線の整備、若松地区ではバイパス管の整備、柴崎排水区では雨水幹線の整備、天王台6丁目地区では雨水幹線整備後の舗装復旧工事を行いました。併せて、緊急浸水対策事業として短期的な浸水対策工事を進めるとともに、ポンプ場や排水施設の維持管理に努めました。</p> <p>また、ソフト対策として雨水流出抑制施設の推進や雨水貯留タンク設置の支援を行うことで浸水被害の軽減に努めました。</p>	
				部の運営方針に対する部全体の総合評価	
				重点プロジェクト3「みんなが安全にくらせるまちづくり」を進めるため、水害常襲地区を重点的に雨水排水施設の整備・改修を進めたほか、都市施設(駅施設や道路等)のバリアフリー化に取り組めました。主な都市基盤整備事業では、道路機能の保全と適切な維持管理、街路灯のLED化を進めました。駅施設では我孫子駅構内エレベーター等の工事、老朽化施設の長寿命化を進めました。幹線道路網整備は、手賀沼公園・久寺家線や下ヶ戸・中里線外1線の整備を進めました。公共下水道事業は地方公営企業としてスタートし、一層の経営基盤強化に取り組めました。下水道整備は、久寺家1・2丁目地区我孫子第6-1幹線、湖北駅北口地区、下ヶ戸西側地区、布佐駅東口の整備の他、マンホールトイレやマンホール浮上防止工事を実施しました。下水道ストックマネジメントでは実施方針に基づく点検・調査を行い、本格的な予防保全を進めました。以上、重点プロジェクト3「みんなが安全にくらせるまちづくり」を推進し、「良好な住環境を支える生活基盤の整備」「総合的な交通環境の整備」の実現に向けて効果的な事業を進めました。	

課コード	04	課名	治水課	課長名	杉山 直史
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>○第三次基本計画の重点プロジェクト3「みんなが安全にくらせるまちづくり」の「防災・防犯・危機管理の充実」を実現するため、計画的に雨水排水施設の整備・改修をするとともに、雨水流出抑制施設の普及促進を図ります。水害に強いまちづくりの一環として、水害常襲地区を重点的に次のとおり事業を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 布佐排水区の整備は、雨水幹線の整備工事を行います。 若松第1～第5排水区の整備は、バイパス管の布設工事を行います。 柴崎幹線整備事業(柴崎排水区)は、雨水幹線整備工事を行います。 雨水排水施設台帳の整備は、雨水排水施設台帳の作成及び台帳システムのデータ調整を行います。 緊急浸水対策工事は、市内の各地区で水害の発生状況に応じて、応急的な水害軽減対策工事を行います。 調整池や水路等の維持管理は、土砂撤去・草刈等を行い機能確保に努めるとともに既設のポンプ施設や排水施設等を計画的に改修します。 金谷排水機場においては、長寿命化計画を策定し、施設の長寿命化を図ります。 雨水流出抑制施設の促進は、開発等の雨水抑制指導や雨水貯留タンク設置の支援などを行います。 				<p>水害に強いまちづくりの一環として、水害常襲地区の整備を重点的に進めました。</p> <p>布佐排水区では雨水幹線の整備、若松地区ではバイパス管の整備、柴崎排水区では雨水幹線の整備、天王台6丁目地区では雨水幹線整備後の舗装復旧工事を行いました。併せて、緊急浸水対策事業として短期的な浸水対策工事を進めるとともに、ポンプ場や排水施設の維持管理に努めました。</p> <p>また、ソフト対策として雨水流出抑制施設の推進や雨水貯留タンク設置の支援を行うことで浸水被害の軽減に努めました。</p>	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
<p>布佐排水区や柴崎排水区の整備では国道や県道に係る協議・調整が必要であること、主な水害常襲地区の整備では工事に着手するなど事業量が多いことから、現状の人員を維持する必要がある。</p> <p>緊急浸水対策事業は、主に道路排水施設の排水性の向上を図るものであることから、道路課と連携して進める必要がある。</p>					

4. 原因分析・改善策	
<p>(課長)</p> <p>部の目標を達成するために、有効な事業を行うことができたと考える。</p> <p>特に天王台6丁目地区は、これまでの取組を重ね工事がすべて完了した。引き続き取り組む布佐排水区、若松地区、柴崎排水区についても浸水被害を軽減するために着実に進めていく。浸水対策事業は、多額に事業費を要することから、交付金事業とし国庫補助金などの財源確保に努め、進める必要がある。</p>	<p>(部長)</p> <p>部の目標を達成するため、各地区で有効な事業ができたと考える。</p> <p>特に、浸水対策事業は多額の事業費を要することから、引き続き交付金事業として実施していく必要がある。</p>

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名(個別事業)	重 プ 該 当	施策 コード	指標	単位	現況値	目標値	実績値	達成率(%)	評価	
1 布佐排水区の整備	重無	62401	雨水管整備工事の進捗率(施工済延長/施工予定延長(約1900m))	%	4	5	4	80	現状	
2 根戸排水区の整備	重無	62401	暫定調整池の維持管理	箇所	1	1	1	100	現状	
3 若松第1～第5排水区の整備	重無	62401	雨水管布設工事の進捗率(施工済延長/施工予定延長1390m)	%	68	75	70	93.33	現状	
4 開発等への雨水流出抑制指導	重無	62402	排水放流申請の回答率	%	0	100	100	100	現状	
5 雨水貯留タンクの設置補助	重無	62402	雨水貯留タンクの累積設置基數	基	621	626	621	99.2	現状	
6 市内ポンプ施設の点検	重無	62401	ポンプ施設(22箇所)点検回数	回	0	192	192	100	現状	
7 排水施設堆積物撤去業務	重無	62401	調整池、排水路、管渠等の堆積物撤去工事箇所数	箇所	21	21	21	100	現状	
8 排水施設の草刈業務	重無	62401	草刈面積	ha	17.8	18	17.8	98.89	現状	
9 河川愛護事業(利根川河川清掃)	重1	11301	河川敷清掃参加人数	人	0	100	0	0	現状	
10 法定外公共物(水路)の管理	重無	62401	占用料の徴収率	%	0	100	100	100	現状	

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業									
事務事業名（個別事業）	重 施 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
11 管理用地境界の確定業務	重無	62401	境界確定率（境界確定件数／申請件数）	%	100	100	100	100	現状
12 排水施設維持補修工事	重無	62401	維持補修工事の箇所数。	箇所	38	38	38	100	現状
13 金谷排水機場ポンプの点検	重無	62401	排水機場のポンプ施設点検の進捗率。	%	78	100	78	78	現状
14 緊急浸水対策事業	重無	62401	緊急浸水対策箇所数	箇所	0	5	5	100	現状
15 河川防災の強化に向けた取り組み	重3	70104	河川合同巡視の参加率	%	100	100	100	100	現状
16 天王台地区の整備(天王台6丁目地区浸水対策事業)	重無	62401	雨水幹線整備後の復旧工事の進捗率	%	90	100	100	100	現状
17 雨水浸透施設の普及促進	重無	62402	雨水浸透施設設置届出件数／建築物の新築件数。	%	4.3	100	4.3	4.3	現状
18 柴崎排水区の整備（柴崎幹線整備事業）	重無	62401	雨水幹線整備工事の進捗率（施工済延長／施工予定延長(約1180m)	%	2	5	5	100	現状
19 雨水排水施設台帳の整備	重無	62401	雨水排水施設台帳の作成の進捗率	%	16	100	16	16	現状
20 下水道ストックマネジメント事業（雨水）	重無	62401	雨水幹線の点検調査業務委託の進捗率	%	100	100	100	100	現状